

保安管理業務の細目及び基準

- 1 電気工作物の点検及び測定試験は、原則として次の各号によるほか別紙 2 の点検・測定試験基準のとおり行うものとする。
- (1) 月次点検は、設備が運転中の状態において点検及び測定試験を実施するものをいい、別紙 2 によりその規模に応じ、毎月 1 回又は隔月に 1 回行うものとする。
- 受託者は、100kVA を超える対象需要設備に低圧電路の絶縁状態の的確な監視が可能な装置（以下、「絶縁監視装置等」という。）を設置した場合においては、月次点検を毎月から隔月にすることができる。
- この場合において、絶縁監視装置等の設置及び保守は受託者が行うものとし、その費用については受託者が負担することとする。
- なお、契約終了時には、現状に復旧しなければならない。
- また、絶縁監視装置等の設置により隔月点検とする場合は、書面にて報告すること。
- (2) 年次点検は、主として停電により設備を停止状態にして行う点検及び測定試験をいい、別紙 2 により毎年 1 回行うものとする。
- (3) 外観点検は、次に掲げる項目について目視や測定器具等を用いて異常の有無を判定することをいい、別紙 2 により行うものとする。
- ア 電気工作物の異音、異臭、損傷、汚損等の有無の確認
- イ 電線と他物との離隔距離の適否の確認
- ウ 機械器具、配線の取付状態及び加熱の有無の確認
- エ 接地線等の保安装置の取付状態の確認
- (4) 臨時点検は、異常が発生した場合又は発生するおそれがある場合は、別紙 2 により必要の都度行うものとする。
- (5) 工事中点検は、別紙 3 により行うものとする。
- 2 委託契約書第 10 条第 1 項の点検等の結果を通知する書面は、受託者の定める様式とする。
- 3 次表の点検又は測定試験については、委託者は受託者の意見を聞き、委託者の負担において行うものとする。

電 気 工 作 物 の 種 類	点 検 又 は 測 定 試 験
取扱いに法令による特定の資格を要する機器又は技術秘密にふれる機器	主開閉器から各機器の 1 次側電路までの外観点検及び絶縁抵抗試験（実施可能なものに限る）以外の点検及び測定試験
非常用予備発電装置のうち主として原動機及びこれの付属機器	外観点検、観察点検、起動試験、絶縁抵抗試験、接地抵抗試験、継電器試験他各種試験以外の分解点検及び調整
移動して使用する電気機器及びこれに付属する電線	常時、電路に接続して使用されるもの及び点検時に現場に置かれてあるもの以外のものの点検及び測定試験
ネオン、照明塔等の高所にあるもの及びその他点検困難なところにあるもの	点検現場において容易にできるもの以外の点検及び測定試験
密閉防爆機器のように構造上点検ができない機器	外観点検及び絶縁抵抗試験以外の点検及び測定試験

- 4 経済産業大臣が電気事業法第 107 条第 2 項に基づいて行う立入検査には、その都度、委託者の通知に基づいて、受託者が保安職員を派遣して立ち会うものとする。

点 検 ・ 測 定 試 験 基 準 (月次点検・年次点検・臨時点検)

設 備		項 目	種 別		
			月次点検	年次点検	臨時点検
引込設備	区分開閉器	外観点検 絶縁抵抗測定 継電器の動作試験 継電器の動作特性試験 開閉器と継電器の連動試験	○	○ ○ ○ ○ ○	異常の発生又は発生するおそれのある場合は、その都度点検及び測定・試験を行う
	引込線、支持物、ケーブル等	外観点検 絶縁抵抗測定	○	○ ○	
受電設備	断路器、電力用ヒューズ、コンデンサー、リアクトル、計器用変成器、零相変流器、避雷器、母線等、その他の高圧機器	外観点検 絶縁抵抗測定	○	○ ○	
	遮断器、負荷開閉器	外観点検 絶縁抵抗測定 継電器の動作試験 継電器の動作特性試験 遮断器、開閉器と継電器の連動試験	○	○ ○ ○ ○ ○	
	変圧器	外観点検 絶縁抵抗測定 絶縁油の酸価度試験 絶縁油の絶縁破壊電圧試験	○	○ ○ 6年に1回 6年に1回	
	発電装置等	太陽電池発電装置	外観点検 絶縁抵抗試験	○ ○	
	受・配電盤	配電盤、制御回路	外観点検 電圧値、電流値の測定 絶縁抵抗測定 シーケンス試験	○ ○ ○ ○	
工事	接地	低圧絶縁監視装置	装置の点検(伝送試験を含む) 許容誤差試験	○ ○	
		接地線、保護管等	外観点検 接地抵抗測定 漏えい電流測定	○ ○ ○	
構造物	受電室建物、キュービクル式受・変電設備の金属製外箱等	外観点検	○	○	
配電設備	電線路	外観点検 絶縁抵抗測定	○	○ ○	
負荷設備	低圧機器、低圧配線、制御配線、開閉器、遮断器	外観点検 絶縁抵抗測定	○	○ ○	
非常用予備発電装置	原動機、始動装置及び付属装置	外観点検 始動・停止試験 保護継電器の動作試験	○ ○	○ ○ ○	
	発電機及び励磁装置	外観点検 絶縁抵抗測定	○	○ ○	
	遮断器、開閉器、配電盤、制御装置等	外観点検 絶縁抵抗測定 発電電圧、周波数(回転数)の測定 保護継電器の動作試験 インターロック試験	○	○ ○ ○ ○ ○	
	蓄電池	外観点検 電圧測定 比重測定 液温測定	○ ○	○ ○ ○ ○	
蓄電池設備	充電装置及び付属装置	外観点検 絶縁抵抗測定	○	○ ○	
	構造物等	外観点検	○	○	

- (注) 1 ○印は各点検項目の該当項目を示し、設備のある場合に適用する。
 2 太陽光発電の点検は、年1回とする。
 3 高濃度PCB含有電気工作物の有無を確認し、業務担当員へ報告すること。

別紙 3

点 検 ・ 測 定 試 験 基 準 (工事中点検)

1 工事期間中の巡視、点検及び竣工検査

設 備		点検項目	工事期間中 巡視、点検	竣工検査
引 込 設 備	区分開閉器、引込線、支持物、ケーブル等	外観点検 絶縁抵抗測定 継電器の動作特性試験 開閉器と継電器の連動試験 絶縁耐力試験	○	○ ○ ○ ○ ○
受 電 設 備	断路器、電力用ヒューズ、遮断器、高圧負荷開閉器、変圧器、コンデンサ、リアクトル、避雷器、計器用変成器及び母線等	外観点検 絶縁抵抗測定 継電器の動作特性試験 遮断器、開閉器と継電器の連動試験 絶縁耐力試験	○	○ ○ ○ ○ ○
受・配電盤		外観点検 シーケンス試験	○	○ ○
接 地 工 事	接地線、保護管等	外観点検 接地抵抗測定	○	○ ○
構 造 物	受電室建物、キュービクル式受・変電設備の金属製外箱等	外観点検	○	○
配 電 設 備	電線路	引込設備に準じる	○	○
発 電 設 備 (非常用予備発電装置を含む)	原動機、発電機、始動装置等、風車、支持工作物、太陽電池発電所、燃料電池発電所	外観点検 始動・停止試験 絶縁抵抗測定 保護継電器の動作特性試験 絶縁耐力試験 インターロック試験 負荷試験	○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
蓄電池設備	蓄電池、充電装置及び付属装置	外観点検 電圧測定 比重測定 温度測定	○	○ ○ ○ ○
負荷設備	配線、配線器具等	外観点検 絶縁抵抗測定	○	○ ○
配電線路	電線路、電源供給器等	外観点検 絶縁抵抗測定		○ ○

(注) ○印は各点検項目の該当項目を示し、設備のある場合に適用する。

2 点検及び測定・試験の周期

区 分	点 検 の 種 別	周 期
需要設備 燃料電池発電所 水力発電所	工事期間中の巡視、点検	毎週 1 回
	竣工検査	工事完了後
太陽電池発電所 風力発電所 配電線路を管理する事業場	竣工検査	工事完了後

(注) 1 ○印は各点検項目の該当項目を示し、設備のある場合に適用する。

2 工事期間中の巡視及び点検は、工事工程に合わせ実施する。

3 工事中点検の報告書については、任意様式とする。